

山陽小野田市立山口東京理科大学講師による定期講座
第22回 サイエンス・カフェ

カオスとフラクタルの世界

カオスとは

簡単な規則に支配されているにも関わらず
予測困難な振る舞いのことを示し、わずかな初期条件の違いが
大きく異なった結果を生みます。

例えば、気温や降水量などの違いが大きな変化をもたらす天気予報など
があります。カオスは多様な現象を作り出す要因の一つですが、部分を拡大
すると全体と一致するという自己相似性とよばれる性質も持ちます。

フラクタルとは

この自己相似性を示すものです。フラクタルの代表例は、リアス式海の形です。
微細にみると複雑で入り組んだ形状をしています。拡大するとさらに
細かい形状が見えてきて、結果として同じように複雑であることが分かります。

2018

6/16 土

13:30~15:00

山陽小野田市立中央図書館
2F 第一会議室

定員/15名 対象/高校生以上
持参物/筆記用具、30cmプラスチック定規(あれば)

参加無料 ※要申込み



講師

山陽小野田市立山口東京理科大学工学部 電気工学科 教授

井上 啓氏

専門:カオス、フラクタル、情報処理

平成8年3月 東京理科大学大学院理工学研究科情報科学専攻修士課程修了

平成10年3月 同博士後期課程単位取得退学

平成10年4月 東京理科大学工学部情報科学科・助手

平成14年4月 山口東京理科大学基礎工学部電子・情報工学科・助手

平成16年4月 同講師

平成21年4月 山口東京理科大学工学部電気工学科・講師

平成23年4月 同准教授

平成28年4月 山陽小野田市立山口東京理科大学工学部電気工学科・教授

博士(理学)

お問合せ・お申込み・主催/山陽小野田市立中央図書館 0836-83-2870